

FRIENDS



Friendship Force of Saitama 会報第73号(2008)

心に残る人々・言葉・本 ～2008年を振り返って 沼 純子

外国の人々に触れ、知り合うほど、国が異なっても人はみな同じだ、という思いを強くします。肌の色、衣服、文化や習慣の違いを超えて、お互いの喜びや、悲しみに共感し、親しみの気持ちが深まっていくのを感じます。

その一方で、今回の世界大会のように、多くの国から会員が集まってくる場では、自分が日本人であることを強く意識させられることが多いです。お話しした多くの人が、日本に行ったことがある、この人を知っているか、今どうしているかなど、日本での経験をとても懐かしそうに話しておられました。

大会後のブリスベンでのホストはFF歴20余年という方で、これまで日本人も含め数多くの受入れをしてこられました。「FFのアンバサダーは一人ひとりがその国を代表していること、自分を通して外国の人々はその国(日本や日本人)を理解しようとしていることをしっかり認識すべきである。その点がFFの交換と一般の旅行との大きな

違いだ」とご主人がいわれたことが胸に響きました。アンバサダーという言葉はFF独特の言い方ですが、私たちはこの言葉の持つ意味をかみしめつつ、渡航、受入れいずれの場合にも、草の根の民間大使として誠意を尽くしていきたいと思えます。

又、今年受入れと渡航がきっかけで、すばらしい2冊の本を読むことができました。ブリスベンのホストからのプレゼント、'The Boy in the Striped Pyjamas'(10歳の無邪気な少年がユダヤ人虐殺の悲劇に巻き込まれていく物語)とアラバマのJeanが入院中にお見舞いに持参した'Wild Swans'(動乱の中国を力強く生き抜いた3代の女性の物語)、どちらも二人との出会いがなかったら読むことはなかったでしょう。今年の感動の2冊です。

その他にも、埼玉大学の留学生達や、国内外の多くの良き出会いに恵まれた1年でした。

FF世界大会に参加して

五十嵐 佑子

10月2日、牧野内さんとシドニー滞在後に、ゴールドコーストで開かれたFF世界大会に出席しました。英語だけの議事進行にほとんどついていけませんでした。

しかし、昨年ホームステイした韓国の方達にもお会いできましたし、ラトビアと一緒に楽しんだニュージーランドのハロヘヌアクラブの方にもお会いし、来年の再会を約束しました。牧野内さんは、以前ホストを引き受けたカルフォルニアの方ともお会いして旧交を温められました。またテキサスの方達から小林さんによるしくとの伝言があり、しばし埼玉クラブのテキサス滞在時の話に花が咲きました。全体として参加して良い経験になったのではないかとと思っています。

大会後のブリスベンでのホームステイも素晴らしかったです。6Mの巨大錦ヘビが樹上で昼寝を

している下で、ピクニックをしたり、1Mの大トカゲがすぐそばで食べ物をねだるなど、自然と人間が共生しているのには驚きでした。



Horowhenua clubの人達と共に

越谷能楽堂と花田苑見学

綿部 恵美子

今秋はクラブとしては何もなく、理事会では何か全体行事を考えていました。会員さんからの情報で越谷に交換時に役に立つ場所があると聞き、早速下見の上今回の企画となりました。当日はどんよりした曇り空で、冬を思わせる寒さでしたが、花田苑には七五三の家族も大勢来ていました。すてきな庭園を眺めつつ皆で食べたお弁当はおいしかったです。参加者は19名、中国とインドの大学生二人もたいへん喜んでくれました。



子供たちの演技

午後からの能楽堂での演目は古典芸能を理解できない私には少し退屈に感じましたが能を学んでいる小さい子供達の演技はとてかわいく楽しかったです。参加された皆様ありがとうございました。今回の花田苑、能楽堂は一見の価値がある素晴らしい場所です。参加されなかった会員さんも機会がありましたらぜひ訪れてみて下さい。



こしがや花田苑

埼玉大学留学生一泊受入れ

中国人留学生・司 静さんのこと

岡田 一夫・久仁子

我が家に先日、埼玉大学で日本語研修中の、中国人留学生・司 静さん(1985年1月生まれ)が1泊ホームステイをしました。北京にある中国人民大学在学中で、山西省・晋城(ジンフヱン)市(北京の南南西約600km・列車で約12時間)が故郷だそうです。今年4月に来日したばかりなのに、とても上手な日本語を話すのにはビックリしました。中国も学歴社会、自分の望みの仕事につくには、それなりの学歴や知識・技能・語学力が不可欠とのこと。50歳台半ばのご両親は共に仕事を持ち、一つ上のお姉さんも北京市内の大学を出て、既に就職していると伺いました。

当夜はシャブシャブ鍋を囲みながら、漢字文化を共有する日中両国の歴史、文化、社会、習慣、伝統など、時間の経つのを忘れて楽しいひと時を

過ごすことが出来て嬉しく思いました。礼儀も良くわきまえたお嬢さんで、来年3月の帰国まで何度か交流しようと考えています。



インドネシアの若きカップル

岸田 正二郎・節子

10月18・19日。インドネシアから埼玉大学への留学生二人を一泊のホームステイに受け入れました。今年3月に結婚したという、共に29歳のカップルです。二人とも土木系の学科で、夫のBudiさんは水利関係を、妻のSariさんは基礎と地震を専攻しています。Budiさんは会社からの派遣、Sariさんは日本国の招待で、帰国後は大学の教師を目指しているそうです。

11月はじめには学園祭に誘われて、初めて埼玉大学を二人で訪問してきました。二人とも明るく、爽やかで、思いやりのある好青年でした。



ブータンって？

沼 禎昭・純子

チェリングは、ブータンから来た環境工学専攻の大学院生です。与野の公民館祭で、もちつきや大正琴、マジック、江戸かっぱれなどを見た後、村田佳代子さんも一緒に氷川神社へ。村田さんはこの春社会人になったばかりの若いメンバーです。日本文化に興味があるというので、翌日は友人の日本刺繍展など案内しました。

(以下は村田佳代子さんのメールより抜粋)

久しぶりにおしゃべりしながら異文化交流ができとっても楽しかったです♪ ブータンがインドに電気などを輸出していることや、留学制度を設けていること、チェリングが優等生！！など。ブータンについて見聞を広めることができよかったです。



バンラディッシュの素敵なお客

平井 義明・正子

我家には初めてバンラディッシュからのお客様を11月末にお迎えしました。目がパッチリと大きい美人で、明るく積極的な学生でした。

家内と我家の台所で日本食の準備をし、やがてなごやかな楽しい会話がはずむ夕食をし、未知のバンラディッシュについていろいろ教わりました。

彼女は国教であるイスラム教徒ではなくヒンズー教徒なので牛肉以外は全ておいしいと笑顔で食べるのが印象的でした。夜にはサウナのあるスパに家内と行き、露天風呂など大変に気に入り、次回は彼女の夫とぜひ再度来たいと願望されるほどでした。

ただし、イスラムの学友には内緒にしなければとのこと。彼女の夫は早稲田大学のバイオテクノロジーの研究員で、今回は彼が多忙のため彼女だけの来訪でした。翌日は川口市内の神社仏閣を散策し、説明したり質問を受けたりでしたが、興味

尽きないのか又の再会を約束して別れました。すぐにお礼のメールを受信し、我々も再会を楽しみにしています。



インドの「息子」ができた

宮城 清・利枝子

最初、ワンナイトステイのお話をいただいたときはインドについて知識がない為、少し戸惑いがありましたが、今は、このお話をいただいたことに、感謝しております。

大家族の中で育った彼は、ファミリーを大切にするととても温かく、優しい青年でした。私たちの知らないインドのお話を沢山してくれ、日本についても、熱心に勉強してる様子に感心させられました。とても素敵なお客のテジャス君と出会えた事に幸せに思います。

初対面のときから私たちを、お父さん、お母さん、と呼んでくれ、娘しか持たない私たちは、本当の息子が出来たようで、本当に幸せな一日でした。今度は是非インドを訪れたいと思います。



CLUB CALENDAR

2009年1月18日(日) 台湾受入れ第2回交換委員会 シーノ9F学習室3
 2月1日(日) 総会 10:00 シーノ9F学習室1
 2月28日(土) 日本大会 オリンピック記念青少年総合センター

総会は2月1日(日)に

1月に総会資料などと共に、ご案内をお送りいたします。
 新理事のもと新たなスタートを切りたいと思いますのでぜひご出席くださいますようお願いいたします。

台湾 Taichung club 受入れは3月25日(水)～30日(月)に

受入れの日程は先方クラブの希望により、一週間早くなりました。
 去る11月16日(日)に第1回交換委員会が開かれ、ホスト委員、送迎委員、ワークショップ委員、催事委員、会計委員が決定しました。

ニュージーランド渡航は2009年9月末から10月上旬の予定

ニュージーランド北島の Horowhenua club と Wellington club の二箇所、約二週間の渡航です。
 来年になったら具体的な要項をお知らせし、募集を始めます。

埼玉クラブホームページのリニューアル

F F I のホームページ刷新に伴い、埼玉クラブでも近くリニューアルします。
 Web Master の丸田泰正さんの力作で、すばらしい Web ですどうぞご覧ください。
 ご意見やご質問もホームページからメールで送ることができます。

Website: www.h7.dion.ne.jp/%7esaitama/

第1回パソコン教室12月で終了

講師丸田先生の指導のもと、基本から教えて頂き、それぞれレベルアップできたと思います。
 毎朝パソコンを開く事が楽しみになっただけでも私にとって大きな進歩です。
 これまでのご指導有難うございました。(小林 恵美子)

オークションとクリスマス会

12月6日のオークションでは、寄付も含めて3万円余りの収益がありました。
 素敵な品々が驚くような値段で出品され、もっと買いたかったと皆さんあとから残念がっていました。
 午後の昼食会も28名(カナダ、インドのお二人を含む)が参加。新しいクラブロゴのピンや牧野内さんお手製のクリスマス飾りなどの福引もあり楽しいつどいとなりました。
 皆さまのご協力に感謝いたします。



新会員紹介 柴田 淑恵(所沢市)

はじめまして。先だっのオークション及びクリスマス会に参加させていただきました。
 楽しい和やかな雰囲気、伺う前の緊張の糸があっさり解きほぐされ、笑顔の皆様が迎えてくださりとても安堵いたしました。会の一員として、少しずつ学びお役に立たせて頂きながら又、楽しみも含めて活動させて頂きたく思っております。
 どうぞよろしく願いいたします。

編集・発行

ザ・フレンドシップ・フォース・オブ・埼玉 事務局
 〒331-0815 さいたま市北区大成町 4-202
 ☎048-664-2723 FAX:048-664-2723
 発行日:2008年12月15日